

5. 出席状況の評価とその取扱い

本学は出席を重視する。成績の評価には出席状況を加味する。したがって、各授業時間においては原則として出席をとることになっている。

履修をした科目のうち、原則として科目ごとの出席数が当該科目の全授業回数の $\frac{3}{2}$ 以上の者に受験資格を与える。ただし、事後に $\frac{3}{2}$ 以上の出席がないことが判明した場合は、さかのぼって受験した当該科目を受験停止（受験した科目を無効）とすることができる。